

平成30年度

新座市下水道事業特別会計  
事業別予算説明書

埼玉県新座市

1 款 下水道事業費  
 1 項 下水道総務費  
 1 目 一般管理費

細目及び細々目	節		細節
	区分	金額	
001 一般管理費			1,037,828
01 職員人件費	72,638	2 給料	34,694
前年当初額	82,508		
		3 職員手当等	21,058
			2 職員給料 34,694
			4 管理職手当 1,980
			5 管理職員特別勤務手当 18
			6 扶養手当 204
			7 地域手当 3,698
			8 住居手当 630
			9 通勤手当 568
			11 超過勤務手当 575
			12 期末手当 7,924
			13 勤勉手当 5,341
			21 児童手当 120
		4 共済費	11,960
			3 職員共済組合負担金 11,772
			4 職員共済組合事務費 103
			5 地方公務員災害補償基金負担金 85
		19 負担金、補助及び交付金	4,926
			1 埼玉県市町村総合事務組合負担金 4,926
02 一般事務	102,492	1 報酬	2,029
前年当初額	95,301		
		5 災害補償費	10
			6 非常勤一般職員報酬 2,029
			31 職員公務災害等見舞金 10
		9 旅費	211
			1 費用弁償 202
			4 一般職旅費 9
		11 需用費	568
			2 消耗品費 234
			3 図書費 68
			4 被服費 27
			5 車両用等燃料費 174
			8 印刷製本費 19
			19 機械器具修繕料 46
		12 役務費	628
			2 通信運搬費 103
			7 車両保険料 76
			9 傷害等保険料 300
			13 車検等手数料 148
			32 預貯金等調査及び照会手数料 1
		13 委託料	71,813
			31 職員健康診断委託料 47
			39 公営企業会計移行支援委託料 33,126
			41 公営企業会計システム導入委託料 38,340

(単位：千円)

本年度予算の財源内訳				事業概要
特定財源			一般財源	
国県支出金	地方債	その他		
		49,449 使用料及び 手数料	23,189	【人事課】 下水道課 9人
	71,400 市債	23,499 使用料及び 手数料	7,593	【下水道課】 一般管理事務に係る共通事務経費等 公営企業会計については、総務省から平成31年度末までに地方公営企業法を適用し、公営企業会計を導入するよう要請されており、平成30年度は、主に下水道事業における固定資産調査・評価業務、公営企業会計システムの仮稼働等を行う。

下水道事業特別会計

1 款 下水道事業費  
 1 項 下水道総務費  
 1 目 一般管理費

細目及び細々目	節		細節	節	
	区分	金額			
			42 経営戦略策定支援委託料	300	
	14 使用料及び賃借料	125	8 事務機器借上料	125	
	19 負担金、補助及び交付金	691	11 研修会等負担金	10	
			35 日本下水道協会負担金	520	
			37 日本下水道協会埼玉県支部負担金	10	
			40 日本下水道事業団研修会負担金	151	
	27 公課費	26,417	1 自動車重量税	15	
			2 消費税	26,402	
03 公共下水道汚水維持管理	672,260	11 需用費	3,166	12 電気料	844
前年当初額	664,571			18 施設修繕料	2,322
		12 役務費	148	1 電話料	148
		13 委託料	123,876	31 マンホールポンプ保守点検委託料	1,025
				32 水質検査委託料	4,793
				33 公共下水道管渠清掃委託料	6,390
				35 水門施設保守点検委託料	215
				38 下水道使用料徴収委託料	90,170
				39 待機委託料	775
				40 既設下水道施設調査委託料	508
				48 スtockマネジメント計画策定委託料	20,000
		14 使用料及び賃借料	44	12 土地建物借上料	44
		15 工事請負費	20,572	31 下水道補修工事費	20,572
		16 原材料費	2,012	2 工事材料費	2,012
		19 負担金、補助及び交付金	520,942	31 荒川右岸流域下水道維持管理負担金	520,542
				34 朝霞市下水道利用負担金	382
				36 荒川右岸流域下水道維持管理連絡協議会負担金	5
				37 水洗便所改造資金融資利子補給金	13
		21 貸付金	1,000	31 水洗便所改造資金貸付金	500
				32 水洗便所改造資金融資預託金	500
		22 補償、補填及び賠償金	100	31 損失補償金	100

本年度予算の財源内訳				事業概要
特定財源			一般財源	
国庫支出金	地方債	その他		
10,000 国庫支出金		648,851 使用料及び 手数料 648,303 諸収入 548	13,409	<p>【下水道課】</p> <p>利用者の快適な生活の確保のため、汚水処理を行い各種点検及び清掃・修繕を定期的実施し、機能維持を図る。</p> <p>また、水洗化率向上のため、新座市水洗便所改造資金融資条例に基づき、水洗便所改造資金の貸付けを行う。</p> <p>1 対象施設（平成29年4月時点）</p> <p>(1) 汚水管路 管渠延長：362,258m マンホール数：16,490か所</p> <p>(2) 汚水マンホールポンプ 10か所</p> <p>(3) 水門施設 2か所</p> <p>2 平成30年度 of 主な事業</p> <p>(1) マンホールポンプ保守点検及び修繕</p> <p>(2) 水質検査</p> <p>(3) 管渠清掃</p> <p>(4) 下水道補修工事</p> <p>(5) 使用料徴収業務委託</p> <p>(6) 荒川右岸流域下水道維持管理負担金</p> <p>(7) 水洗便所改造資金貸付金事業</p> <p>(8) 水門施設保守点検</p> <p>(9) 下水道施設調査業務委託</p> <p>(10) スtockマネジメント計画策定委託</p> <p>下水道施設を計画的・持続的に管理することを目的とし、平成30年度は調査対象管路施設の実際の調査（劣化状況調査等）を行う。</p>

1 款 下水道事業費  
 1 項 下水道総務費  
 1 目 一般管理費

細目及び細々目	節		細節	節
	区分	金額		
	23 償還金、利 子及び割引 料	400	31 下水道使用料還付金	400
04 公共下水道雨水維持 管理	11 需用費	155	12 電気料	101
前年当初額			18 施設修繕料	54
	13 委託料	6,877	31 マンホールポンプ保守点検委託料	332
			32 公共下水道管渠清掃等委託料	6,360
			37 水門施設保守点検委託料	185
	14 使用料及び 賃借料	236	12 土地建物借上料	236
	15 工事請負費	15,379	31 下水道補修工事費	15,379
	16 原材料費	1,836	2 工事材料費	1,836
	19 負担金、補 助及び交付 金	155,131	31 館第一排水ポンプ場維持管理負担金	150,531
			32 田子山排水機場等維持管理負担金	4,600
05 公共下水道台帳整備	13 委託料	10,824	31 公共下水道台帳作成委託料	9,720
前年当初額			33 公共下水道台帳閲覧システム更新委託 料	1,104

1 款 下水道事業費  
 2 項 下水道建設費  
 1 目 下水道建設費

001 下水道建設費				1,620,035	
01 職員人件費	37,058	2 給料	16,310	2 職員給料	16,310
前年当初額	34,977	3 職員手当等	12,256	4 管理職手当	480
				5 管理職員特別勤務手当	18
				6 扶養手当	402
				7 地域手当	1,730
				8 住居手当	744
				9 通勤手当	556
				11 超過勤務手当	946
				12 期末手当	4,116
				13 勤勉手当	2,784
				21 児童手当	480

(単位：千円)

本年度予算の財源内訳				事業概要
特定財源			一般財源	
国県支出金	地方債	その他		
			179,614	<p>【下水道課】</p> <p>市民が安全で快適な生活ができるよう、公共下水道雨水管路施設の機能維持のため各種点検及び清掃・修繕を定期的に行い、円滑な雨水排水や浸水・事故の防止を図る。</p> <p>1 対象施設（平成29年4月時点）</p> <p>(1) 雨水管路 管渠延長：47,591m マンホール数：10,066か所</p> <p>(2) 雨水マンホールポンプ 3か所</p> <p>(3) 水門施設 5か所</p> <p>2 平成30年度の主な事業</p> <p>(1) マンホールポンプ保守点検及び修繕</p> <p>(2) 管渠清掃</p> <p>(3) 下水道補修工事</p> <p>(4) 水門施設保守点検</p>
		5,412 使用料及び 手数料	5,412	<p>【下水道課】</p> <p>下水道法第23条の規定に基づき、管理する公共下水道施設に係る台帳を作成する。</p> <p>毎年、新たに設置された管路、マンホール及び汚水樹等の情報を台帳に追加・反映させ、適正な施設維持管理業務の遂行に資する。</p>

			37,058	<p>【人事課】</p> <p>下水道課 5人</p>
--	--	--	--------	-----------------------------

下水道事業特別会計

1 款 下水道事業費  
 2 項 下水道建設費  
 1 目 下水道建設費

細目及び細々目	節		細節
	区分	金額	
	4 共済費	5,956	3 職員共済組合負担金 5,851 4 職員共済組合事務費 57 5 地方公務員災害補償基金負担金 48
	19 負担金、補助及び交付金	2,536	1 埼玉県市町村総合事務組合負担金 2,536
02 一般事務 4,071 前年当初額 2,971	9 旅費	40	4 一般職旅費 40
	11 需用費	779	2 消耗品費 236 3 図書費 102 4 被服費 25 5 車両用等燃料費 59 8 印刷製本費 319 19 機械器具修繕料 38
	12 役務費	320	2 通信運搬費 209 7 車両保険料 37 13 車検等手数料 74
	13 委託料	486	33 職員健康診断委託料 10 36 受益者負担金賦課函面管理システム保守委託料 108 37 住民情報システム運用保守委託料 274 39 土木積算システム保守委託料 94
	14 使用料及び賃借料	1,952	8 事務機器借上料 1,866 33 刊行物掲載単価データ利用料 86
	19 負担金、補助及び交付金	319	11 研修会等負担金 22 32 日本下水道事業団研修会負担金 297
	23 償還金、利子及び割引料	166	31 受益者負担金還付金 140 32 受益者負担金還付加算金 26
	27 公課費	9	1 自動車重量税 9
03 公共下水道汚水整備 330,376 前年当初額 794,192	13 委託料	190,876	31 実施設計委託料 11,500 37 家屋調査委託料 500 38 地質調査委託料 500 41 試掘調査委託料 500 42 大和田二・三丁目地区土地区画整理事業工事等委託料 177,876



(単位：千円)

本年度予算の財源内訳				事業概要
特定財源			一般財源	
国県支出金	地方債	その他		
			4,071	【下水道課】 下水道建設事務に係る共回事務経費等
	282,100 市債	29,980 分担金及び 負担金	18,296	【下水道課】 生活環境の向上・改善及び自然環境の保全を図るため、汚水枝線の整備及び 汚水枿の設置を実施する。 平成30年度の主な事業 汚水枝線整備 大和田二・三丁目地区土地区画整理地区汚水枝線工事

下水道事業特別会計

1 款 下水道事業費  
 2 項 下水道建設費  
 1 目 下水道建設費

細目及び細々目	節		細節
	区分	金額	
	14 使用料及び賃借料	500	12 土地建物借上料 500
	15 工事請負費	135,000	31 公共下水道新設工事費 135,000
	22 補償、補填及び賠償金	4,000	31 水道管移設補償金 1,000 32 電柱等移設補償金 1,000 33 ガス管等移設補償金 1,000 34 家屋等補償金 1,000
04 公共下水道雨水整備 1,152,080 前年当初額 1,019,144	13 委託料	573,300	31 家屋調査委託料 800 33 実施設計委託料 28,100 34 地質調査委託料 2,500 40 試掘調査委託料 500 41 大和田二・三丁目地区土地区画整理事業工事等委託料 531,900 42 雨水管理総合計画策定委託料 9,500
	14 使用料及び賃借料	2,800	12 土地建物借上料 2,800
	15 工事請負費	569,480	31 公共下水道新設工事費 569,480
	22 補償、補填及び賠償金	6,500	31 水道管移設補償金 3,000 32 電柱等移設補償金 2,000 33 ガス管等移設補償金 500 34 家屋等補償金 1,000

(単位：千円)

本年度予算の財源内訳				事業概要
特定財源			一般財源	
国庫支出金	地方債	その他		
				<p style="text-align: right;">口径200mm、延長490m</p> <p>新座駅北口土地区画整理地区汚水枝線工事</p> <p style="text-align: right;">口径200mm、延長500m</p>
138,000 国庫支出金	920,300 市債		93,780	<p>【下水道課】</p> <p>雨水整備計画に基づき雨水幹線を整備するとともに、溢水箇所の改善を図るため、雨水枝線の整備を実施する。</p> <p>平成30年度の主な事業</p> <p>(1) 雨水幹線整備</p> <p>野火止中央幹線工事 口径1500mm 延長260m</p> <p>平林寺第五幹線工事 口径1500mm 延長74m</p> <p>(2) 雨水枝線整備</p> <p>新座駅北口土地区画整理地内雨水枝線工事その3</p> <p style="text-align: right;">口径800mm、700mm 延長106m</p> <p>野火止五丁目地内雨水枝線工事</p> <p style="text-align: right;">口径1350mm 延長64m</p> <p>大和田二・三丁目地区土地区画整理地内雨水枝線工事</p> <p style="text-align: right;">口径800mm 延長189m</p> <p>(3) 溢水対策事業</p> <p>栄一丁目3番地内雨水枝線工事その2 (溢水対策)</p> <p style="text-align: right;">口径300mm 延長20m</p> <p>野火止五丁目22番地内雨水枝線工事その2 (溢水対策)</p> <p style="text-align: right;">口径350mm 延長100m</p> <p>栗原二丁目地内雨水枝線工事その2 (溢水対策)</p> <p style="text-align: right;">口径600mm、300mm 延長85.5m</p> <p>東北二丁目地内雨水枝線工事 (溢水対策)</p> <p style="text-align: right;">口径1350mm 延長130m</p> <p>東一丁目地内雨水枝線工事 (溢水対策)</p> <p style="text-align: right;">口径300mm 延長10m</p> <p>石神幹線吐口改修工事 (溢水対策)</p> <p style="text-align: right;">吐口900mm×900mm</p> <p>(4) 雨水管理総合計画策定業務委託</p> <p>国土交通省から示された指針に基づき、中・長期に渡る下水道浸水対策の区域、整備の方針等を定めた雨水管理総合計画を平成31年度末までに策定する。</p>

下水道事業特別会計

1 款 下水道事業費  
 2 項 下水道建設費  
 1 目 下水道建設費

細目及び細々目	節		細節
	区分	金額	
05 流域下水道事業建設費負担金 前年当初額 87,212 75,379	19 負担金、補助及び交付金	87,212	31 荒川右岸流域下水道事業建設費負担金 87,212
06 排水ポンプ場等整備負担金 前年当初額 9,238 9,262	19 負担金、補助及び交付金	9,238	32 田子山地区（雨水幹線）浸水対策事業費負担金 9,238

2 款 公債費  
 1 項 公債費  
 1 目 元金

001 元金			1,229,688
01 市債元金償還 前年当初額 1,229,688 1,263,102	23 償還金、利子及び割引料	1,229,688	31 下水道事業債 1,229,688

2 款 公債費  
 1 項 公債費  
 2 目 利子

002 利子			313,740
01 市債利子償還 前年当初額 313,740 335,941	23 償還金、利子及び割引料	313,740	31 下水道事業債 313,740

3 款 予備費  
 1 項 予備費  
 1 目 予備費

001 予備費			10,000
01 予備費 前年当初額 10,000 10,000			

(単位：千円)

本年度予算の財源内訳			一般財源	事業概要
特定財源	一般財源			
国県支出金	地方債	その他		
	87,200 市債		12	【下水道課】 下水道法第31条の2の規定に基づき、荒川右岸流域下水道事業の建設工事について関係10市3町が事業費の一部を負担するうち、新座市は9.26%を負担する。
			9,238	【下水道課】 市内から流出する雨水を新河岸川に排水するため、近隣市が共同で設置した田子山排水機場に係る種々の整備費の一部を負担する。

		595,569 使用料及び 手数料	634,119	【下水道課】 公共下水道事業に係る市債の償還元金
--	--	-------------------------	---------	-----------------------------

		231,058 使用料及び 手数料 230,998 諸収入 60	82,682	【下水道課】 公共下水道事業に係る市債の償還利子
--	--	-------------------------------------------------	--------	-----------------------------

			10,000	【下水道課】 予算外の支出又は予算超過の支出に充てるため、用途を特定しない予算として予備費を計上する。
--	--	--	--------	--------------------------------------------------------

下水道事業特別会計